



SEASON



秋

テーマ:秋の夜長は「日本の文化」に親しもう!

今回は日本の文化についての本を紹介します。
2020年の東京オリンピックに向けて、世界中の注目が日本に集まっています。
日本に住んでいる皆さん、あらためて「日本の文化」を見つめてみましょう!

『ここがスゴイよ!ニッポンの文化大図鑑』

名作マンガ100でわかる!』 1巻~5巻

ニッポンの文化大図鑑編集委員会/編 日本図書センター

歌舞伎、落語からアイドル、アニメまで、古(いにしえ)から今日(こんにち)の日本の文化と、それぞれの文化を題材にしたマンガが紹介されています。

『日本の音』 コロナ・ブックス編集部/編 平凡社

四季があり自然豊かな日本に住む私たちは、古くから様々な「音」に敏感に反応し、それを絵や歌で表現し、また「音」によって癒されてきました。この本では日本の伝統が生みだした音の表現を、日本画、浮世絵などに探ります。

『江戸文様こよみ』 熊谷博人/著 朝日新聞出版

庶民が文様のついた着物を着られるようになったのは、今から300年ほど前の江戸時代から。当時の生活や伝承に基づいた文様は現代まで脈々と受け継がれています。文様の世界を、それらを育んだ当時の暮らしと共に紹介します。

『和の色のもものがたり 歴史を彩る390色』 早坂優子/著 視覚デザイン研究所

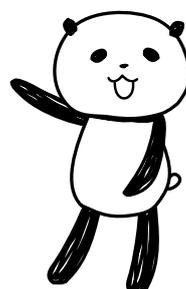
日本には、貴族文化で発達した鮮やかな色や、「ねずみ色」に代表される江戸の庶民文化から生まれた色など、とてもバリエーション豊かな「色」があります。この本では各時代を彩る390色を、わかりやすく紹介しています。

『大切にしたい、につぼんの暮らし。』 さとうひろみ/著 サンクチュアリ出版

私たちの生活の中で、四季折々の行事や自然についてまとめたものを「歳時記」といいます。お正月に子ども達が楽しみにしている「お年玉」も、本来の意味がわかるともっとありがたく感じます。歳時記のある暮らしを楽しむための入門書です。

『ぼくたちのアニメ史』 辻真先/著 岩波書店

今では、「日本のアニメ」は立派な「日本の文化」です。初期のテレビアニメ作品の脚本を手がけた著者が、テレビアニメの魅力を語っています。



パンダの私にも
日本の文化が
わかるっちゃあ
(和 culture)



静岡市立清水桜が丘高等学校 編

今年7月、静岡市立清水桜が丘高等学校で初めてブックトークを行いました。さてどんなブックトークになったのでしょうか？



今回、ブックトークしたのは2年生7クラス。運動系の部活が活躍している学校らしく、どのクラスも明るく快活な雰囲気でした。テーマは、昨年度評判の良かった『恋』！各クラス8冊ずつ、恋に関する様々なジャンルの本を紹介しましたが、一番人気は、やっぱり恋の物語でした！

あるクラスでは、登場人物の関係を説明するため、黒板にチョークで相関図を書きました。主人公の名前と主人公が好きな子の名前の間に矢印→を引き、その上に恋心を表す♡ハートを描くと歓声が上がると同時に、相手から主人公に伸びる矢印→に×バツを描くとた。

別のクラスでは、をお願いしていました。恋愛は「ヤバ上がりました。

終わりに、生徒のした本の中で一番印『トーキョー・クロ』中学時代の淡い恋心る女子高生。古き良と出会い、自分を素思いに共感したので

紹介した本*人気ベスト8！

- 1位 トーキョー・クロスロード
濱野京子/著 ポプラ社
- 2位 となりのせきのますだくん
武田美穂/作・絵 ポプラ社
- 3位 百瀬、こっちを向いて。
中田永一/著 祥伝社
- 4位 世界の中心で、愛を叫ぶ
片山恭一/著 小学館
- 5位 夏の階段
梨屋アリエ/著 ポプラ社
- 6位 ハルとカナ
ひこ・田中/作、
ヨシタケシンスケ/絵 講談社
- 7位 パイルドライバー
長谷川集平/著 温羅書房
- 8位 100万回生きたねこ
佐野洋子/作・絵 講談社

本の内容に関連してクラスの数人にお芝居た。すると即興にも関わらず大ウケ。こんイ！」「そんな人別れる！」といった声が

みなさんにアンケートを行いました。紹介象に残ったタイトルを尋ねると、1位は『スロード』でした。この作品の主人公は、に気づき、戸惑い、傷つくことを恐れている東京の街並みや様々な境遇の同級生たち直に見つめ直していく物語です。切ない片はないのでしょうか。

ブックトークの感想は、「恋愛の本はあまり読まないのですが、何か読んでみたい

なと思いました」「キュンキュンした」「今までと違う切り口で本に触れられて面白かった」「恋には様々な形があると改めて学びました」など回答がありました。清水桜が丘高校の学校図書館は『メディアセンター』と呼ばれ、開放的な吹き抜けが印象的な施設です。書架には、話題の新刊図書他に赤本や進学資料などが並び、生徒さんの幅広い要望に対応されていることがわかります。今回はブックトークで紹介された本が特集されていました。感激のあまりパンダも記念撮影、パシャ！！



テーマ『恋』も今回が4校目になりました。学校によって笑いのツボが異なっていて、反応を見ながら話しているうちに、ついつい脱線してしまうことも

ありました。実は、一番楽しんでいたのは私たちだったかも？かもしれません。

清水桜が丘高校のみなさま、楽しい時間をありがとうございました。



「屈折万歳！」

小島慶子/著 岩波書店

今回の執筆者:山田紗矢子(静岡市立豊田中学校)

恋人ができたとき、進学するとき、仕事をするとき、新しく家族を持つとき…他人との関係で悩むことは、生きていく以上あらゆる場面であるでしょう。そして、10代の今現在、友人や家族との関係に悩んでいる人もいるかもしれませんね。

著者の小島さんは、子ども時代に感じていたことや、家族との関係、仕事やお金、勉強についての話などを率直に語ります。それはもう、読んでいて爽快なほどに！「友情は永遠でない」「親だって他人」など、ドキッとさせる表現も多いですが、「相手がわからないってことは人間関係のキホンですが、わからないからいいやって切り捨てられる相手と、わからないから諦められないって相手がいる、その諦められないって思う関係が尊いのですよ。」という言葉には、勇気づけられる人もいるのではないのでしょうか。

大人になるのも悪くないな…と、きっと思わせてくれる本です。ああ、わたしはこの本を10代の頃に読みたかったなあ～。

YA新着ピックアップ (5/23~8/21 入荷分)



このほかの新着本は、[図書館ウェブサイト](#)より、[資料検索・予約](#)→[新着資料](#)にてチェックすることができます♪

タイトル	著者等	出版社	
ワ・タ・シ・の思想家ずかん	ゆも/著・イラスト	清水書院	現役大学生が描いた思想家イラスト図鑑。可愛く覚えやすくまとめられています。
刑務所しか居場所がない人たち	山本譲司/著	大月書店	障害者と犯罪の関係を説き明かすとともに、受け皿となる社会の必要性を説いています。
奨学金借りる?借りない?見極めガイド最新版	久米忠史 /著	合同出版	奨学金のメリットとリスクを徹底解説!
世界の海へ、シャチを追え!	水口博也/著	岩波書店	海の王者シャチの意外な素顔や、狩りの様子などを臨場感あふれる文章で綴る。
ぼくは泣かない	岩崎夏海/監修	廣済堂出版	雑誌記者が取材した高校野球の実話です。
翻訳ってなんだろう?	鴻巣友季子/著	筑摩書房	翻訳の醍醐味や名作の魅力を教えてくださいます。
行為の意味	宮澤章二/著	ごま書房新社	思春期の子ども達に贈る詩人・宮澤章二の詩集。
蜜柑	芥川龍之介/著 げみ/絵	立東舎	乙女の本棚シリーズ最新刊。美しいイラスト共に芥川龍之介の名作が蘇る。
霊子先輩は実写化希望!!	佐織えり/著	KADOKAWA	最恐幽霊として実写映画化を目指す霊子先輩に巻き込まれた僕は…。
片想い探偵追掛日菜子	辻堂ゆめ/著	幻冬舎	持ち前のストーキングスキルで好きな相手を助け出す、危ない女子高生探偵登場!

☆☆☆ 新着 イチオシ! ☆☆☆

『いつかすべてが君の力になる』

梶裕貴/著 河出書房新社



『進撃の巨人』『七つの大罪』などの実力派声優の梶裕貴さんが、夢を叶え、職業に結びつけた方法を語っています。

サッカー選手になりたい、マンガ家になりたい等、いろいろな夢を持っていた14歳の頃、「声優とは、なにごとにも全力で頑張ったことが、すべて自分の力になる職業」という言葉に出会い、声優になる決心をします。

その後、様々な壁にぶつかりながら、悩み考え一つずつ乗り越え夢を実現していきます。

ライバルとの関係性、仕事への向き合い方など、より良く生きるためのヒントをたくさん教えてくれる1冊です!!